

# 家畜保健衛生所たより

平成26年度 第35号

平成27年2月14日  
東部家畜保健衛生所

## 管内で今シーズン1例目の豚流行性下痢（PED）発生！

### 【概要】

発生事例	富士・東部地域
飼養頭数	1,080 頭
経営形態	肥育農場
確認日	H27.2.14
状況	肥育豚が下痢(死亡なし)

本病の発生しやすい時期は今後数ヶ月間続くものと考えられます。

**農場への侵入防止・畜産関係施設での交差汚染に注意してください。**

### 病原体侵入防止対策

- ・導入豚は、導入後2～4週間隔離、健康観察を実施する
- ・豚、人、車輛、作業器具等の出入り管理を徹底する
- ・分娩豚舎の作業を最初に行う、あるいは作業を専従化する
- ・専用の作業服や履物を使用する
- ・農場入り口での車輛洗浄や消毒を徹底する
- ・屋外に飼料を露出させず、野生動物との接触を防止する

### 交差汚染防止対策

- ・家畜運搬車が複数農家に立入しないように輸送計画を立てる
- ・家畜市場、と畜場などを利用する際の荷下ろし作業は、他の農家と交差しないように注意するとともに、作業時は、専用の作業服や履物を使用して行う
- ・家畜市場、と畜場に入退場した際の車輛洗浄・消毒は、タイヤまわりや荷台だけでなく、マットや運転席周囲も実施する

家畜の病気に関するお問合わせは山梨県東部家畜保健衛生所まで  
電話・・・055-262-3166 FAX・・・055-262-3108  
夜間の連絡は・・・090-5535-8005  
土日・休日の連絡は・・・090-5535-8005 または090-5544-7868

# 豚流行性下痢(PED)から農場を守るために

## 車 両の消毒！

農場に出入りする車両は荷台、運転席  
マットなど全体を洗浄・消毒しましょう

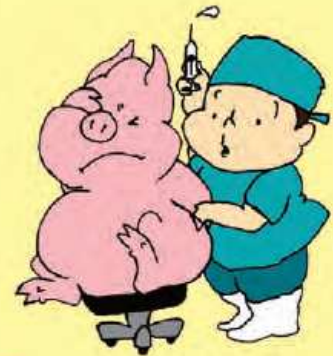


## 人 の管理！

衛生管理区域に入る場合は、専用の  
衣類と履物を着用しましょう

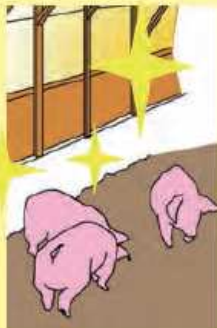
## 野 生動物の対策！

農場内に入り込めない、呼び  
込まないよう侵入防止の対策  
をしましょう



## クチンの利用！

- 効果は母豚の乳を介して  
子豚に伝わります
- 子豚に接種しても効果は  
ありません



## 畜 舎の清掃・消毒！

豚の移動により畜房が空になった場合には、清掃・消毒を徹底しましょう

家畜の病気に関するお問合わせは山梨県東部家畜保健衛生所まで  
電話・・・055-262-3166 FAX・・・055-262-3108  
夜間の連絡は・・・090-5535-8005  
土日・休日の連絡は・・・090-5535-8005 または090-5544-7868